

別記様式(第4条関係)

年 月 日

酒田市長 宛

申請者 住所  
フリガナ  
氏名

自主避難者ホテル受入事業費補助金交付申請書兼請求書

酒田市自主避難者ホテル受入事業費補助金交付要綱第3条の規定により、酒田市自主避難者ホテル受入事業費補助金を交付されるよう関係書類を添付して申請及び請求します。

申請にあたり、申請者の市税納税資料をこの補助金交付決定の審査のために閲覧及び使用することに同意します。

また、下記の暴力団排除に関する誓約事項に相違ないことを誓約し、これらが事実と相違することが判明した場合には、補助金等の交付の決定の全部又は一部が取り消されることについて同意するとともに、誓約事項の確認のため、山形県警察本部へ申請者情報に関する照会がなされること(申請者が法人、団体である場合は、その役員等の住所、生年月日、性別の記載された名簿の提出を酒田市から求められたときは、速やかに提出し、役員等の情報に関する照会が山形県警察本部へなされること)に同意します。

1 申請補助金額【宿泊分】 \_\_\_\_\_ 円 + 【公共交通機関利用分】 \_\_\_\_\_ 円  
( \_\_\_\_\_ 名 泊分) = 【合計】 \_\_\_\_\_ 円

2 請求内容(次の口座に振り込みを依頼します。)

口座 振込 先	金融機関名		支店名		フリガナ
	1 銀行 3 農協 2 金庫 4 その他				
	預金種目(○で囲む)	店番	口座番号		口座名義 (注)
	1 普通 2 当座 3 その他( )				

(注)申請者名義の口座を記載

○暴力団排除に関する誓約事項

私(法人である場合にはその役員、その支店又は営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合には代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。)は、補助金等の申請にあたって、次のいずれにも該当しません。

- (1) 暴力団(酒田市暴力団排除条例(平成24年条例第10号)第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)であること。
- (2) 暴力団員等(酒田市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。)であること。
- (3) 暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。
- (4) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用する等していること。
- (5) 暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団又は暴力団員等の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。
- (6) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。

【市役所使用欄】

ID	納税状況	確認者

## ○宿泊者一覧

1人目 \_\_\_\_\_号該当 ※該当号は下記にて確認ください

(フリガナ) 名 前		生年月日		申請者との続柄	
宿泊施設名		宿泊期間			

2人目 \_\_\_\_\_号該当 ※該当号は下記にて確認ください

(フリガナ) 名 前		生年月日		申請者との続柄	
宿泊施設名		宿泊期間			

3人目 \_\_\_\_\_号該当 ※該当号は下記にて確認ください

(フリガナ) 名 前		生年月日		申請者との続柄	
宿泊施設名		宿泊期間			

## ○公共交通機関(タクシー含む)

出発地 (駅・バス停)		到着地 (駅・バス停)		交通用具

## 【対象】

利用にあたっては、酒田市内に居住している者であって、次のいずれかに該当する方となります。

- ア 65歳以上の者
- イ 身体障害者手帳を所持する者
- ウ 療育手帳を所持する者
- エ 精神障害者保健福祉手帳を所持する者
- オ 妊婦及び小学校就学前の子ども
- カ 前各号のいずれかに該当する者に介助者及び保護者として付き添う者。

※カについては、前各号のいずれかに該当する者1名に対して1名が対象となります。